



若者の定住化対策は

様々な方面で検討していく

問 住みたい町として、PFI方式によって若者向け集合住宅等設置できないか。

総務課長 PFI方式による町営住宅の整備は今後の検討課題である。

問 利活用されていない町有地を民間企業に無償で提供し、若者向け住宅の賃貸や分譲を行うことはできないか。

総務課長 無償については検討しなくてはならないが、そのような施策も考えなくてはならない。

問 那須町には産科がないが、助産院を設置する考えは。

町長 助産院を望む声はどれほどあるか調査しなければならぬ。

問 学童保育の運営が保護者の負担になっているが対策は。

保健福祉課長 指定管理者制度での運営もあるが、より良いあり方を随時検討していく。

問 スマートオフィス、いわゆる(※)SOHO等への援助や支援、育成を行

う行政が増えたが、那須町は。
観光商工課長 先進市町村の政策を研究していきたい。

(※)SOHO(ソーホー)とは、「パソコンなどの情報通信機器を利用して、小さな事務所や自宅などでビジネスを行っている事業者(在宅ワーク)」といった意味で使われる場合が多い。正式名称を「Small Office / Home Office (スマートオフィス・ホームオフィス)」といい、頭文字をとってSOHOと呼ばれています。

那須町におけるパーク&ライドは

環境先進町として進んでいきたい

問 地球温暖化の原因である二酸化炭素の多くは車から排出される。環境に優しい町としてパーク&ライドを推進する考えは。
企画財政課長 早期の実現は難しい。

問 究極のパーク&ライドであるマイカー規制を行えないか。

副町長 渋滞対策の視点だけでなく、那須町ができる環境保全として運用できるか検討していきたい。

問 自然環境を保全するための施策が、全ての基幹産業に恩恵をもたらすと考えるが。

町長 環境先進町として進んでいけるような方法を考えていきたい。



電気自動車や登山鉄道が交通手段のスイスのツェルマツト

風景写真壁紙(無料壁紙) <http://fkdak.net/>